

この1ヵ月間の子どもたちの頑張りを紹介します！

今日は、1月末に開かれた『研究発表会』での3-4、5-2の子どもたちの素晴らしい頑張りに、昨日の『6年生を送る会』での素晴らしい心の交流まで、この約1ヶ月の子どもたちの様子を振り返ってお伝えします。

★諫早市教育委員会指定研究発表会(1/29)

先ずは、1月29日(木)に開催した『研究発表会』です。以前もお伝えしましたが、本校はこの3年間、「自己肯定感を抱き、学びに向かう児童の育成」～算数科を中心とした対話活動、振り返りの工夫を通して～をテーマに算数科の研究を進めてきました。その研究の成果発表の場として研究発表会を開き、その実際の姿を示すために3-4と5-2で授業を公開しました。両クラスとも、積み重ねてきた普段通りの姿(力)を、この授業でもしっかりと発揮しました。主体的に考え話し合う子どもたちの姿に、参観された先生方から多くの称賛の声が寄せられました。

- ・子どもたちが生き生きと活動する姿が印象的でした。間違いや失敗を気にせず、発言したり、いろんな子と関わることができることも素敵だなと思いました。
- ・クラスの皆さんが楽しそうに授業をしていたことが印象に残りました。また、自分の意見をいろいろ考え、友だちと話し合っている様子がとても良いと感じました。
- ・子どもたちの反応がとても良かった。教師の問いに対するリアクション、そして自力解決後の友だちと会話する姿を含めて、しっかりと学習規律が徹底されていると感じました。
- ・素晴らしい！の一言です。授業者と子どもとの信頼関係。子どもたちもノリノリで緊張せずに発表していてとても良い雰囲気でした。
- ・クラスの雰囲気がとても明るくあたたかく、授業のはじめから終わりまで生き生きと動き続ける子どもたちの姿が素敵でした。

★新入学児童保護者説明会(2/6)

2月6日(金)R8年度新入学児童保護者説明会を開きました。この会での説明は約1時間でしたが、その時間を利用して、5年生(新6年)と入学児童(新1年)がペアを組み、学校探検やゲームなどの交流を行いました。新6年生と新1年生は、来年度1年間ペアを組み、入学式や歓迎遠足など様々な場面で一緒に行動します。その第1歩が、この保護者説明会というわけです。5年生に話を聞くと、

- ・交流の時は、「何がしたい？」と聞いて、できるだけ新入生の希望を叶えてあげたいと考えていました。とても楽しそうな姿を見て、もっとお世話を頑張りたいなあと思いました。
- ・交流では、「自己紹介」をしました。名前や好きなものなど、新入生のことが良く知れたのでよかったです。
- ・1年生には、前もって作っておいたメダルをプレゼントしました。すごく喜んでくれたので頑張ってたよかったです。
- ・1年生のお手本になれるようになりたいし、1年生が学校生活を楽しくめるように、6年生として色々なことを教えたり、助けたり出来るようにならないといけないなあと思いました。

と、可愛さで一杯の様子。来年度、御館山小学校の新リーダーとなる5年生も、その自覚を高めた1日となったようです。ちなみに3月5日現在で、新入生は106人、4クラスの予定です。新入生の皆さん、頼もしい6年生が待っていますので、安心して入学してきて下さいね。

★無名橋名付け親プロジェクト贈呈式(2/18)

市内にある市管轄の橋は883橋ありますが、その約3割には名前が付いていません。その「無名橋」に名前を付けようという取組が、この『無名橋名付け親プロジェクト』です。そのプロジェクトの会長(木原さん)と私が、たまたま旧友だったという縁もあり、「子どもたちの地域愛にも繋がる」という思いが合致し、昨年夏前にこのプロジェクトがスタートしました。そしてこの趣旨に賛同した6年生が、昨年10月実行委員を立てる形で本格的に動き出しました。以降、6年生は学級活動や学年集会を活用しながら、実行委員会メンバーを中心に話し合いを重ね、橋の名前(「親愛橋」「スマイル橋」)や、橋名板(プレート)のフォントや色にまで、しっかりと思いを込めて、その一つ一つを決定していきました。見ていて素晴らしいなあと思ったのが、その話し合いの殆どを、教師に頼ることなく自分たちで進めたこと。そして、話し合いでは少数意見を尊重し、一つ一つの意見に耳を傾けた上で決定していったことです。その話し合いには、これまで学年で培ってきた、「自主性」だったり「個々を大切にしたい気持ち」が表れていました。そして、2月18日には出来上がった橋名板を、諫早市長に贈呈しました。その贈呈式の中で、**前田勇太委員長**が挨拶を、副実行委員長の**山下一花さん**と**今里梨那さん**が橋名板の贈呈を行ったのですが、それぞれに、橋名の由来や、これまでの取組等を、自分の言葉でしっかりと伝える姿に感心しました。この2つの橋は、栄田町のさいき食堂近くにある橋です。お近くをお通りの際は、是非橋名板にもご注目下さい。



★6年生を送る会(3/4)

インフルエンザが一定の落ち着きを見せ、延期していた**6年生を送る会**を昨日開催しました。各学年から6年生に思いを込めた発表がありましたが、「6年生大好き！」の気持ちが溢れた**1年生**のエール。6年生のすごさや6年生への憧れを言葉や歌で表した**2年生**。6年生を楽しませようと、楽しい劇・歌・エールを工夫した**3年生**。この6年間の流行をクイズで紹介し懐かしく振り返った**4年生**。リーダーとして学校を引っ張った6年生の今年1年間の活躍ぶりをクイズや寸劇・ダンスで面白くも具体的に伝えた**5年生**。その一つ一つから、6年生との楽しかった思い出や感謝の気持ちが伝わりました。そして最後は、6年生から5年生への校旗の引継ぎです。これまで、特に2学期後半あたりからの**5年生**からは、小体連壮行会での全校をまとめた応援、入学説明会での新入生のお世話、各種委員会活動では3学期途中からリーダーとして働くなど、リーダーとしての自覚の高まりが随所に感じられました。そして今回校旗を受け取った**鶴岡直克さん**の凛とした態度、6年生を送る会の準備・運営をしっかりとやり切った総務委員会の素晴らしい働きなど、「次は自分たちが御館山小を引っ張るので安心して下さい。」という気持ちが、その姿から伝わってきました。さて、5年生に校旗(学校の牽引役)を渡した**6年生**ですが、この会でも、一学年毎への思いや今後への期待を伝えるなど、個々を大切にしたい6年生らしさが存分に伝わってきました。17日は、そんな6年生の6年間の思いが込められた素晴らしい卒業式になるよう準備を進めてまいります。